



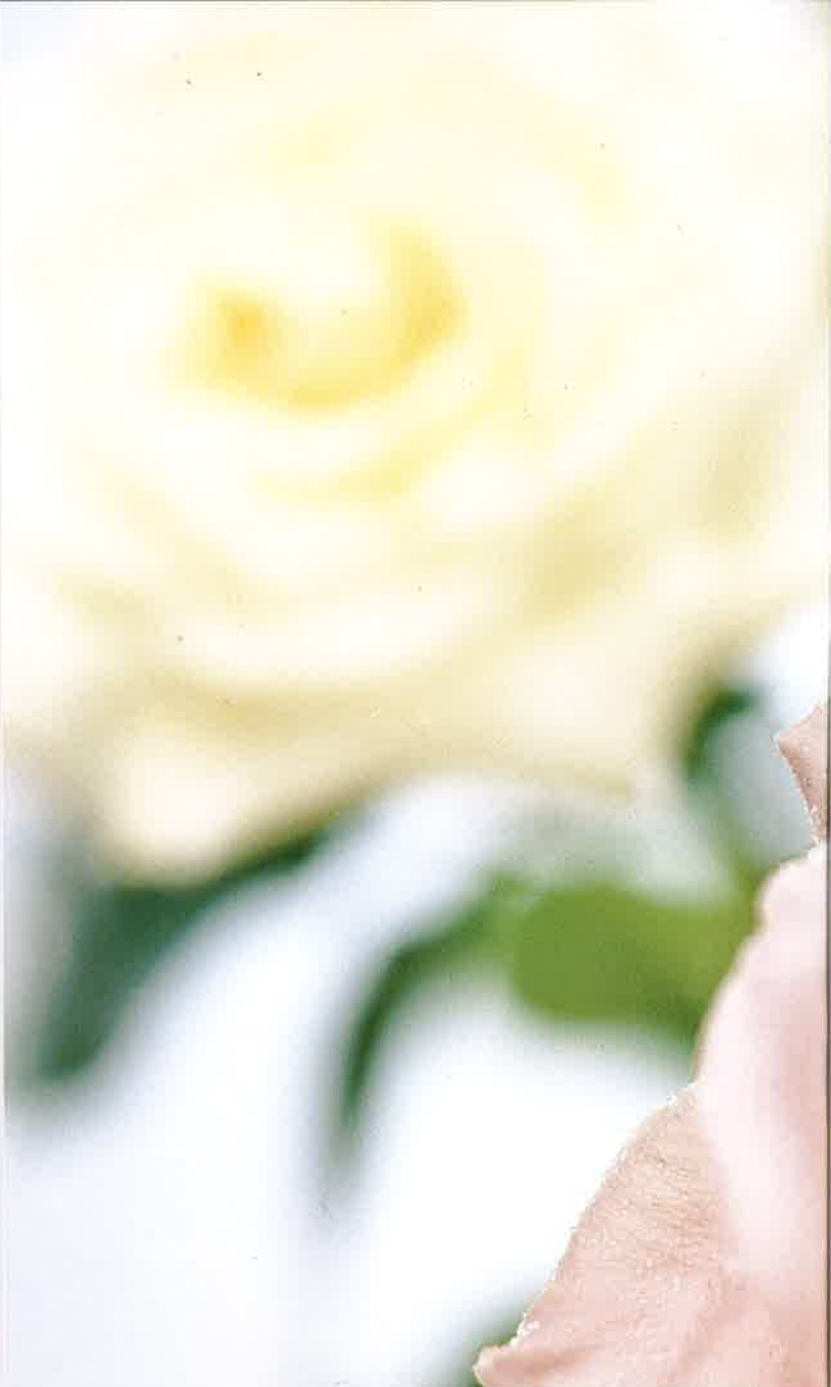
会社案内



OUTLINE

CREATE

もうひと工夫、
が私たちの信条です。



企業理念 “社長からのメッセージ”

この世界は一日一日が変化と進歩である。

我々のトラバが常に正しい撰択でなかったとしても、お互いが総力を結集して、それをステップとして更に大きな発展につないでいきたい。

新しい目標に向かってチャレンジする情熱と行動、時にははじつと耐えてねばり抜く姿勢、そして自己中心をはなれた感謝と反省の心を育ててゆこう。

同じ会社ツドに集ったという不思議な出会いを通して皆で喜びを分かちあえる様に全力をつくしたい。





タジマは付加価値創造企業を目指します。

当社は明治30年(1897年)に創業しました。現在本社を構えている場所(石川県金沢市)で、金箔問屋を開業したのが始まりです。明治、大正、昭和と、その時代の価値観により金箔の役割は変化し、それに対応しながら、当社は業務の多様化を図ってきました。年号は平成に変わり、当社も創業百年を迎えようとしています。変化の激しい時代にあって進むべき方向を見定めるためには、いま一度、初心に立ち返ることも必要だと思えます。金箔は金沢が世界に誇る伝統的な工芸材料です。その素晴らしい輝きのために、金箔の装飾性にばかり着目しがちですが、金箔のコストパフォーマンスの高さも見逃せません。現代的に解釈するなら、金箔は付加価値そのもの、と行うことができるでしょう。金箔のこの機能にない、当社は常に「もうひと工夫」を信条にしてきました。当社の多様な業務に共通する方針は「もうひと工夫」即ち「付加価値の創造」にあります。タジマは付加価値創造企業を目指していきます。当社にはそれを推進できる技術、設備、ノウハウの蓄積があり、経験豊かなスタッフが揃っています。



■金箔箔

箔部はタジマの創業以来の事業部です。金、銀、プラチナなどの金属箔を製造、販売しています。金属箔は仏壇仏具、着物や帯の金、銀糸、輪島塗や山中塗の沈金蒔絵、九谷焼、水引細工、金屏風などの室内装飾。これらの伝統工芸産業に、華麗さを表現する装飾材料として使われています。又、伝統工芸材料としての箔が様々な分野で「付加価値」という彩を持ちはじめています。金の持つ特性と神秘的なイメージを生かした金箔の各種商品も登場し、より一層の展開が期待されています。



MERCHANDISE

4つの事業部、ひとつのポリシー。

当社には四つの事業部があります。それぞれ取り扱い商品やサービスは異なりますが、どこも「付加価値の創造」を基本方針にしています。ユーザーの皆さまの立場に立った商品開発、サービス提供に努めていきます。

■金箔工芸品

工芸品部では金、銀箔と漆器類をジョイントした美術工芸品の製造販売と、純金箔テレホンカードや純金箔アクセサリなどのオリジナル商品、記念品、販促品の企画、製造、販売も行なっています。当社が長年培ってきた信用に支えられ、一流の製作工房と密接な協力関係を維持しながら商品は作られています。

商品づくりには地元の有名作家、ベテラン職人たちの手になるものも多くまた、各種デザイン開発には新進のデザイナーも起用し、斬新な商品開発も手がけています。



■蒸着箔・印刷素材

アルミ部は、「アルミ箔」という一つのマテリアルから広がった総ての商品を取り扱っています。包装としてのアルミ箔加工紙から、食品関連のアルミ箔容器まで、また印刷の分野ではスタンピング箔、転写箔、そしてパッド印刷、シルク印刷など製品の加色に関する機材のすべてを取扱い、お客様のニーズにお応えしています。又、専用機械の開発と販売も行なっています。その他にプレート、ステッカー、シール用としてのタック紙全般の資材の販売とその加工も行っています。



■特殊印刷及び加工

大阪事業部は大阪市中央区に営業拠点を置き、家電製品、自動車、機械等を中心としたプラスチック銘板、ラベル、販促用ステッカーなどの特殊印刷部門を担当しています。当社の技術力、生産力、品質管理などが評価され、今後も大きな可能性が期待できるものと思われれます。又、化成品フィルム、板、タック紙などの印刷用資材及び両面接着テープ等の副資材についても、大阪事業部の重要な取扱商品となっています。



TECHNIQUE

グッドアイデアに
技術で応えます。

豊かさを感じさせる伝統的職人芸から
ハイテクによる精巧な印刷加工まで、
お客様のニーズに技術で応えます。

箔における使用は従来、そのほとんどが「貼り付ける(又は転写する)」という作業から端を発しています。当社では様々な商品に手打ちの金属箔をはじめ、蒸着箔、転写箔等の『箔』を添えることにより、より一層の付加価値を付け、その商品を彩り、輝かせることに取り組んできました。その結果、『箔』におけるハード、ソフト両面の技術開発において当社ならではのノウハウを確立し、お客様のご要望にお応えしています。手打ちの金箔分野では、1万分の1ミリの薄さにまで金を延ばし、出来上がった金箔をあらゆる素材にその風合いを崩すことなく貼り付ける——それは常に人間の手を必要とし、いつの時代でも変わることのない職人芸と呼ばれるまぎれもない技術です。転写・印刷の分野では、量産、機械化という中で常に安定した品質、転写技術を追求し、絶えず一歩進んだ開発にチャレンジしています。





当社では、素材に転写、印刷をするノウハウをベースに各種生産機械の開発にも取り組んでいます。世の中には様々な素材、形状、用途の違う商品が溢れています。そうした諸条件をあらゆる角度から研究、開発し、目的に応じた箔押し機械、転写機、特殊印刷機の開発、販売を行っております。

「こんなものをつくれないか」「こんな印刷ができないか」というプラスαを求めるユーザーの皆様の声に、誠意と技術で応えていきます。



■会社概要

会社名 株式会社タジマ
 創業 明治30年
 代表者 取締役社長 田島秀哉
 資本金 14,000,000円
 事業所 本社 石川県金沢市武蔵町11番1号
 TEL076-263-0221代 FAX076-233-2221
 大阪営業所 大阪市中央区上町1丁目22番20号
 TEL06-6768-0255代 FAX06-6764-1115
 神宮寺工場 石川県金沢市神宮寺町1丁目1番24号

■沿革

明治30年(1897年) 田島鶴松が現在地にて金箔問屋を創業



大正14年(1925年) 田島秀夫が事業を継承
 昭和9年(1934年) 金沢市古道1番丁にアルミホール工場を建設、中国・東南アジアへ製品輸出開始

昭和21年(1946年) 銀箔、洋箔、アルミ箔、白金箔などの製造販売を開始



昭和25年(1950年) 株式会社田島商店を設立(代表取締役田島秀夫)

京都市上京区西陣に京都出張所を開設。

昭和32年(1957年) 金沢市神宮寺町に神宮寺工場を建設

昭和38年(1963年) 箔関連商品全般の取扱を決定、業務を箔部とアルミ部に分割

■神宮寺工場

昭和40年(1965年) 大阪市東区に大阪出張所を開設

昭和50年(1975年) 金箔工芸品部を新設、美術工芸品の製造販売を開始

昭和51年(1976年) 田島秀夫が取締役会長に、田島秀哉が代表取締役社長に就任

昭和52年(1977年) 大阪営業所を新築(大阪市中央区)

■大阪営業所

昭和57年(1982年) 本社社屋新築、同所に金箔工芸品展示即売店「田じま」を開店

平成4年(1992年) C Iを導入、株式会社タジマに社名変更

■本社

